

平成 24 年 11 月 9 日

## 第 7 期 第 3 四半期報告書

(平成 24 年 7 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで)

会社名 (定款上の商号)	株式会社グランディーズ
英 文 名	GRANDES, I n c .
コ ー ド 番 号	3261
代表者の役職氏名	代表取締役社長 亀井 浩
本店の所在の場所	大分県大分市都町二丁目 1 番 10 号
電 話 番 号	0 9 7 - 5 4 8 - 6 7 0 0
連 絡 者	常務取締役管理部長 枇杷木 秀範

### I 四半期の業績

#### (1) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 7 期 第 1 四半期	第 7 期 第 2 四半期	第 7 期 第 3 四半期	当期累計	前年同期累計
	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 24 年 7 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日	自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 9 月 30 日
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
I 売 上 高	392,267	199,564	317,073	908,905	438,264
II 売 上 原 価	303,307	146,390	234,157	683,855	324,066
売上総利益	88,959	53,173	82,916	225,049	114,198
III 販売費及び一般管理費	29,731	30,164	31,146	91,042	74,801
営業利益	59,228	23,009	51,769	134,006	39,396
IV 営業外収益	894	718	1,167	2,781	1,715
V 営業外費用	1,824	1,524	2,756	6,106	5,971
経常利益	58,298	22,203	50,179	130,681	35,140
VI 特別利益	—	—	—	—	1,170
VII 特別損失	—	—	—	—	575
税引前四半期(当期)純利益	58,298	22,203	50,179	130,681	35,735
法人税、住民税及び事業税	25,780	10,413	22,031	58,224	9,670
法人税等調整額	△1,731	△1,421	△1,361	△4,514	—
四半期(当期)純利益	34,248	13,212	29,510	76,971	26,065

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第7期 第1四半期	第7期 第2四半期	第7期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
	自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日
期中平均株式数	757,000株	757,000株	757,000株	757,000株	757,000株
1株当たり四半期(当期)純利益	45円24銭	17円45銭	38円98銭	101円68銭	34円43銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができないため記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業の種類	第7期 第1四半期	第7期 第2四半期	第7期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
	自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日
マンション販売事業	120,000	—	—	120,000	—
建売住宅販売事業	231,520	186,091	288,887	706,498	407,256
建築請負事業	38,598	11,404	26,313	76,315	24,241
その他	2,147	2,069	1,873	6,090	6,766
合 計	392,267	199,564	317,073	908,905	438,264

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 6 期末	第 7 期第 1 四半期	第 7 期第 2 四半期	第 7 期第 3 四半期
		平成23年12月31日現在	平成24年 3月31日現在	平成24年 6月30日現在	平成24年 9月30日現在
(資産の部)					
I	流動資産				
1.	現金及び預金	202,751	228,646	259,705	280,128
2.	売掛金	304	3,629	—	207
3.	販売用不動産	41,052	26,811	53,344	—
4.	仕掛販売用不動産	242,543	160,848	169,001	250,006
5.	未成工事支出金	9,362	4,391	9,380	10,247
6.	原材料及び貯蔵品	1,016	22	22	—
7.	前渡金	2,500	3,000	5,400	800
8.	前払費用	4,127	3,271	3,417	3,597
9.	繰延税金資産	896	2,628	4,049	5,411
10.	その他	901	1,059	583	11,152
	流動資産合計	505,457	434,309	504,904	561,551
II	固定資産				
1.	有形固定資産				
(1)	建物	102	97	91	86
(2)	器具及び備品	34	30	26	22
	有形固定資産合計	137	128	118	109
2.	投資その他の資産				
(1)	出資金	100	100	100	100
(2)	長期前払費用	4,409	4,639	4,766	7,442
(3)	敷金及び保証金	1,681	1,679	1,678	1,677
	投資その他の資産合計	6,190	6,419	6,545	9,219
	固定資産合計	6,327	6,547	6,664	9,329
	資産合計	511,784	440,856	511,568	570,880

(単位：千円)

科 目	期 別	第 6 期 末	第 7 期 第 1 四 半 期	第 7 期 第 2 四 半 期	第 7 期 第 3 四 半 期
		平成23年12月31日現在	平成24年 3 月 31 日 現在	平成24年 6 月 30 日 現在	平成24年 9 月 30 日 現在
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 不動産事業未払金		38,324	41,416	40,683	55,733
2. 工事未払金		14,822	9,867	4,657	3,403
3. 短期借入金		95,500	36,000	24,000	24,000
4. 1年内償還予定の社債		50,000	—	—	—
5. 1年内返済予定の長期借入金		101,352	101,352	157,784	134,274
6. 未払金		6,050	6,556	4,690	5,038
7. 未払費用		9,726	312	2,731	695
8. 未払法人税等		15,110	25,776	36,187	50,660
9. 未払消費税等		2,140	2,851	3,039	3,374
10. 不動産事業前受金		2,830	10	3,270	4,230
11. 未成工事受入金		21,006	9,440	19,900	14,500
12. 預り金		358	1,500	637	1,093
13. 賞与引当金		—	894	—	1,579
流動負債合計		357,221	235,978	297,582	298,582
II 固定負債					
1. 社債		—	20,000	20,000	70,000
2. 長期借入金		70,944	66,840	62,736	41,622
3. その他		550	720	720	635
固定負債合計		71,494	87,560	83,456	112,257
負債合計		428,715	323,538	381,038	410,839
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金		28,135	28,135	28,135	28,135
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金		18,105	18,105	18,105	18,105
資本剰余金合計		18,105	18,105	18,105	18,105
3. 利益剰余金					
(1) その他利益剰余金					
繰越利益剰余金		36,829	71,078	84,290	113,800
利益剰余金合計		36,829	71,078	84,290	113,800
株主資本合計		83,069	117,318	130,530	160,040
純資産合計		83,069	117,318	130,530	160,040
負債純資産合計		511,784	440,856	511,568	570,880

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 6 期末	第 7 期第 1 四半期	第 7 期第 2 四半期	第 7 期第 3 四半期
		平成23年12月31日現在	平成24年 3 月31日現在	平成24年 6 月30日現在	平成24年 9 月30日現在
発 行 済 株 式 数		757,000 株	757,000 株	757,000 株	757,000 株
1 株 当 たり 純 資 産 額		109 円 73 銭	154 円 98 銭	172 円 43 銭	211 円 41 銭

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

項目	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	
		資本 準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
平成 24 年 1 月 1 日残高	28,135	18,105	18,105	36,829	36,829	83,069	83,069
第 1 四半期中の変動額							
四半期純利益				34,248	34,248	34,248	34,248
第 1 四半期中の変動額合計				34,248	34,248	34,248	34,248
平成 24 年 3 月 31 日残高	28,135	18,105	18,105	71,078	71,078	117,318	117,318
第 2 四半期中の変動額							
四半期純利益				13,212	13,212	13,212	13,212
第 2 四半期中の変動額合計				13,212	13,212	13,212	13,212
平成 24 年 6 月 30 日残高	28,135	18,105	18,105	84,290	84,290	130,530	130,530
第 3 四半期中の変動額							
四半期純利益				29,510	29,510	29,510	29,510
第 3 四半期中の変動額合計				29,510	29,510	29,510	29,510
平成 24 年 9 月 30 日残高	28,135	18,105	18,105	113,800	113,800	160,040	160,040

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除いて事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している基準と同一のものを適用しております。詳しくは「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 引当金の計上基準

賞与引当金は従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当第3 四半期会計期間負担額を計上しております。

なお、当第3 四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、会計監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## II 第7期第3四半期の業績の概況（平成24年7月1日から平成24年9月30日）

当第3四半期会計期間のわが国経済は、底堅く推移していた景気にやや弱含みの動きが見えるようになりました。世界景気の減速等を背景として生産や輸出が伸び悩み、堅調に推移していた企業収益や個人消費も一部で変調の兆しが見えています。大分地域経済も先行き懸念から、企業の景況感がここに来てやや悪化してきています。

住宅・マンション業界は、総じて堅調に推移し、分譲部門の新設住宅着工戸数は持ち直しの動きが続きました。販売環境も首都圏のマンション販売の好調が持続し、一部地域への広がりが見てとれます。大分地域ではJR大分駅周辺の再開発計画が進展し、同地区における分譲マンションの大規模開発と順調な販売が進んでいることにより、住宅需要全体が刺激を受けることとなっています。

こうした環境下、当社は主力事業である建売住宅の販売に経営資源を集中し、計画的な用地取得や販売期間の短縮に努めました。同時に、建築請負事業の堅実な展開や分譲マンション事業の再開に向けた準備を進め、コストの削減および内部統制の充実に取り組みました。

建売住宅販売事業では、大分市と別府市に計15戸（前年同期は8戸）を販売し、オプション工事等の推進により高水準の粗利益率を確保しました。建築請負事業では売建住宅2戸を引き渡しました。一方、コスト削減では建設費や支払利息等の削減に着実に成果が表れつつあり、財務基盤も平成24年8月10日付で長期運転資金として私募債50,000千円（5年債）を発行したことにより更なる強化に向け一步を踏み出しました。

これらの結果、当第3四半期会計期間の売上高は317,073千円（前年同期比113.3%増）、営業利益は51,769千円（前年同期比277.0%増）、経常利益は50,179千円（前年同期比300.5%増）、四半期純利益は29,510千円（前年同期比363.7%増）となりました。

## III 第7期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第6期（実績）		第7期（予測）	
		自 至	平成23年1月1日 平成23年12月31日	自 至	平成24年1月1日 平成24年12月31日
売 上 高			655,949		1,176,000
営 業 利 益			61,932		126,000
経 常 利 益			56,017		123,000
当 期 純 利 益			42,514		60,000

#### IV 資金及び借入金の状況

##### (1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科目	期別	第7期第1四半期	第7期第2四半期	第7期第3四半期
		自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日
現金及び預金の増減額		25,894	31,058	20,423
現金及び預金の四半期首残高		202,751	228,646	259,705
現金及び預金の四半期末残高		228,646	259,705	280,128

(主な増減理由)

当第3四半期会計期間の現金及び預金の主な増減理由は、税引前四半期純利益による増加額 50,179 千円、社債の発行による増加額 48,895 千円、たな卸資産の増加による減少額 28,505 千円、長期借入金の返済による減少額 44,624 千円等によるものであります。

##### (2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科目	期別	第7期第1四半期	第7期第2四半期	第7期第3四半期
		自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日
短期借入金増減額		△59,500	△12,000	—
短期借入金の四半期首残高		95,500	36,000	24,000
短期借入金の四半期末残高		36,000	24,000	24,000

(主な増減理由)

当第3四半期会計期間における短期借入金の増減は、建売住宅販売事業に係る金融機関からの借入れによる増加額 24,000 千円、同返済による減少額 24,000 千円によるものであります。

##### (3) 長期借入金の増減（1年以内返済予定の長期借入金を含む）

(単位：千円)

科目	期別	第7期第1四半期	第7期第2四半期	第7期第3四半期
		自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日
長期借入金増減額		△4,104	52,328	△44,624
長期借入金の四半期首残高		172,296	168,192	220,520
長期借入金の四半期末残高		168,192	220,520	175,896

(主な増減理由)

当第3四半期会計期間における長期借入金の増減理由は、建売住宅販売事業に係る金融機関からの借入れによる増加額 119,000 千円、同借入金返済による減少額 163,624 千円によるものであります。

#### V その他

該当事項はありません。